

## NPO 法人まちづくりのおきの会 令和7年度の取り組み

### NPO 事業と連携した農村 RMO 事業

野向町の地域と農業を守り、地域の活性化に繋げる活動の一環として、国や県が推進している農村 RMO（農村型地域運営組織）のモデル地区として、2年目の活動を終えようとしています。

今年度は、のおき活性化協議会を立ち上げ、3つの実行委員会を中心に活動しています。ビジョンとプランも作成し、その実現に向けて取り組んでいるところです。

#### ◆ビジョン◆

「笑顔あふれる元気 village 『のおき』」

#### ◆プラン◆

具体的活動・実行委員会

○エゴマ栽培を増やす＝農用地保全グループ

○イートインスペースをのおき風の郷につくる＝地域資源活用グループ

○集いの場（機会）をつくる＝生活支援グループ

#### ◆農用地保全◆

- ・区長会 ・NPO 法人 ・コミセン ・農家組合長会 ・農地利用最適化推進委員
- ・農業委員 ・野向地区生産組合 ・地区営農法人組織（薬師、深谷、龍谷、かぶと）
- ・JA 野向壮青年部 ・北部土地改良区 ・薬師の農業を守る会 ・(株)のおきのエゴマ
- ・エゴマの里組合

#### ◆地域資源活用◆

- ・区長会 ・NPO 法人 ・コミセン ・あまごの宿 ・のおき風の郷

#### ◆生活支援◆

- ・区長会 ・NPO 法人 ・コミセン ・長命会 ・さわらび会 ・日赤奉仕団
- ・たけとう病院 ・愛の家 ・地区社協 ・体育振興協会 ・民生委員、民生児童委員



## 野向小学校との連携事業

### (1) 1, 2年生が風の郷に

6月19日(木)に、野向小学校の1, 2年生4名がのむき風の郷に、買い物体験という学習の一環で来てくれました。

「風の郷の野菜はどこから来るのですか?」という事前学習の成果を発揮した質問をしたり、400円という金額を超えないように、ラベルを見ながら品定めをしている姿が、とても可愛らしかったです。「好きな野菜は何ですか?」というこちらの質問に、真剣な顔をして「きゅうりの塩漬けが大好きです。」と答えてくれた児童を見ながら、微笑ましい家族団らんの様子が目に浮かんできました。



### (2) 学生のお店体験

8月20日から22日の3日間、野向小学校児童が、のむき風の郷で「お店・レジ体験」をしました。慣れない活動に戸惑いながらも、来客接待やレジ打ち、袋詰めなどの体験をしました。学校では体験できない貴重な時間となったようです。



### (3) 小学生えごま収穫体験

11月13日の午後から、野向小学校3年～6年の児童がエゴマ収穫体験活動を行いました。毎年恒例の活動ですが、残念なことに今年は種まき、苗の定植などの作業を体験することができませんでした。それでも、昔ながらの「から竿」「唐箕」を使っての体験に、野向町の特産のエゴマに関心を持ってもらえたと思います。



## いのせボーノくらぶ 令和7年度の取り組み

### 産業フェア出店

地元の野菜を中心にザクロなど旬をアピール。勝山でこんな野菜があるのと感心して買い求めていかれました。私も作っている、これはどうやって食べるの、と、話が弾みました。今後も出店し勝山野菜をアピールしていきたいです。



### 市民活動ネットワークまつり出店

市民活動ネットワークまつりにボーノとして野菜と果物を販売しました。ムベ、つまみ菜など鮮度をアピールして販売。お客様、他の団体とのコミュニケーションも大事で有意義かったです。これからも参加していきます。



「歩育」のすすめで、すべての子どもに歩く喜びを

「歩かなければ歩けなくなる」をキーワードに、身体、心が嬉しくなるノルディック・ウォークを通じて、「歩育」の基礎として「園児たちの生きていく力をはぐくむ活動」に資するためと幼児の健全育成にも大切と考え取り組んでいます。



スポーツツーリズムで楽しむ仕組みづくり

静岡県清水 SC の依頼で、両県交流のスポーツイベントを県唯一の観光地永平寺・東尋坊・雄島の観光素材を活用して、両県の交流スポーツツーリズムを当会で指導案内しました。その結果、域外交流振興型施策に功を奏することができました。



## むろこ女性の会 令和7年度の取り組み

### 防災講習会

今年は、2回の防災講習会をしました。1回目は、防災安全専門家の松村様に避難所の様子や防災グッズについてお話を伺いました。2回目は、自分たちの防災情報を交換し合い、炊き出しのご飯を使いおにぎりにして試食しました。



(公社) 勝山青年会議所 令和7年度の取り組み

### 親子で学ぶ防災体験 DAY

防災に関するクイズや防災食の調理、ベッドやトイレなどの避難所用品の展示や体験を通して、親子で防災知識を学び、体験を通じて災害への備えを「自分ごと」として捉え、家庭での防災に役立てることも目的としました。



### 異業種交流会

勝山市在住の20～40歳の青年たちの出会いの場として、「異業種交流会」を開催し、グループトークを通して参加者同士のコミュニケーションをとる機会を設けました。和気あいあいと歓談しており、参加者との距離感がグッと縮まったと感じました。



## 谷はやし込み保存会 令和7年度の取り組み

### 5月のほおば会

当会では、毎年5月最後の日曜日にほおば会を開催しています。前身である「むつみ会」が始めた当初は、150名の参加がありましたが、今回は50名の参加でした。5月に会員で山菜を取り、煮しめにしたおばの味をパック詰めし、参加者にふるまいました。当日は、北谷町コミュニティーセンターでも販売しました。

### 谷お面さんまつり支援事業

北谷町谷地区に勝山市指定文化財お面さんまつりを令和8年2月14日に行います当事業は、谷区行事ではやし込み保存会は、雪像づくりなどのお手伝いをします。寒い時期で高齢化もあり、今年は、谷集会場での開催です。子獅子、尉、若い男、若い女の4種類の面があります。

